

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Functional Training Center 本店			
○保護者評価実施期間	令和6年 6月 1日 ～ 令和6年 7月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47名	(回答者数)	33名
○従業者評価実施期間	令和6年 6月 1日 ～ 令和6年 7月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数)	14名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 8月 29日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設面が充実している	屋内プールや施設屋外グラウンドなどを用いながら季節に合わせた行事などを開催し、支援のバリエーションを増やしている。	設備内容や支援方法は年間計画にて定期的に見直し、修正・改善など行っている
2	多職種による専門的な相談窓口を設けている	多職種による定期的な話し合いの場を設けている	専門職による家族支援プログラムや支援計画の充実を図る
3	個別活動と集団活動など、リハビリを中心とした支援が行えている。	個別リハビリにも力を入れた支援を行っている	理学・作業・言語のリハビリなどリハビリ支援のバリエーションも増やしていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動の介助などにより、マンツーマンでの人手が必要であり、職員の配置数が少なく感じられること	多職種による専門的な支援が行える一方、共通で協力し行える支援が少なくなってしまうこと	職種間研修などを行い、共通で協力し行える支援を増やしていく
2	上記「1」や送迎対応などにより日々の支援の中では、十分な家族との話し合いが行いづらいこと	送迎希望者も多く、対応の制限などが必要となってきたり、十分な対策が行えていない	スタッフの効率的・効果的な支援や業務管理について十分検討していく
3	家族会や地域保育施設などとの連携が十分にできていない	コロナウイルス感染症などの影響から外部機関との交流などは懸念してしまっている。	徐々に、外部機関との連携方法などについて検討していく